

読書のすゝめ

その6 R2 4 / 13

新任の先生紹介⑤

持丸一典 先生 (3年4組副担任・数学)



*『ガラスの仮面1〜49巻』美内すずえ

還暦を過ぎた大人が紹介するのもためらわれませんが、「昭和」を代表する少女漫画です。略して「ガラかめ」。先頃めでたく完結した「こち亀」と並んで、2大「かめ」と呼ばれています。妹が読んでいたのがきっかけで、私も高校生の時から読み始め、四〇年以上が過ぎました。就職してからは単行本が出るたびにせっせと全巻買い続けております。1976年に連載が始まりましたが、2020年現在も未完のままです。お願いです、美内先生、早く完結させてください！



*『変身』カフカ・高橋義孝訳

古今東西、数ある変身譚の中でも最も有名な作品。今流に言えば一種の引きこもり小説？薄いので読みやすい。みなさんも生硬な高橋訳に挑戦してみてはいかが？



粉川勝 先生先生 (1学年 年次付・数学)



壮大な物語に興味がある皆さんにお勧めの1冊

宇宙でアライアンス艦隊とシンディック艦隊の戦闘があった。10年間宇宙を漂ったあと、救命ポッドの冷凍睡眠から目覚めたギアリー大佐は、アライアンス艦隊の司令長官を託され、戦闘で傷ついた艦隊を無事に故郷へと連れ戻す任務が与えられた。軍神のまつりあげられていたギアリー大佐は、無事任務を果たせるであろうか。壮大な宇宙を舞台に、困難をどう乗り切るのか。周囲を埋め尽くす強大な敵艦隊を前に、ギアリー大佐は、どんな奇策を考えるのだから。現状分析、持っている資産、一緒に考え戦ってくれる仲間・・・これらの複合が困難な局面を打開してくれるものになります。読めば読むほど面白くなること請け合いです。彷徨える艦隊は、本編が11冊、外伝が3冊ともありますが、是非読んで見てください。ジャック・キャンベル作、月岡小穂訳の「彷徨える艦隊」は、読者の期待に応えてくれることでしょう。この本には副題があります。1巻目は「旗艦ドントレス」です。この副題がなぜついてるのかを読み解く興味もあります。特にゲームが好きな人にはお勧めです。



長谷川 真奈美 先生 (事務室・主任)



「泣きたくなるほど嬉しい日々」尾崎世界観

ロックバンド・クリープハイプのフロントマン、尾崎世界観さんのエッセイ本です。普段の歌詞と同様に言葉選び・言葉遊びが独特で面白いので、すらすら読めます。生きづらい性格だからこそその視点にハッとさせられると同時に、他人に左右されず、自分を貫く精神を大事にしたいと思える作品です。



図書館・開館中!

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために閉館を余儀なくされている公立図書館もありますが、本校図書館は終日開館しています。新入生の名簿もすでに登録されていますので、いつでも貸出が出来ます。

